

国道22号電線共同溝PFI事業の工事に関する情報です。

【事業者】
大林・大日・東建
コンソーシアム

平素は道路等行政の推進に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

現在下り線は起点より500mくらい仕上がってきました。

順次施工を進めていきます。

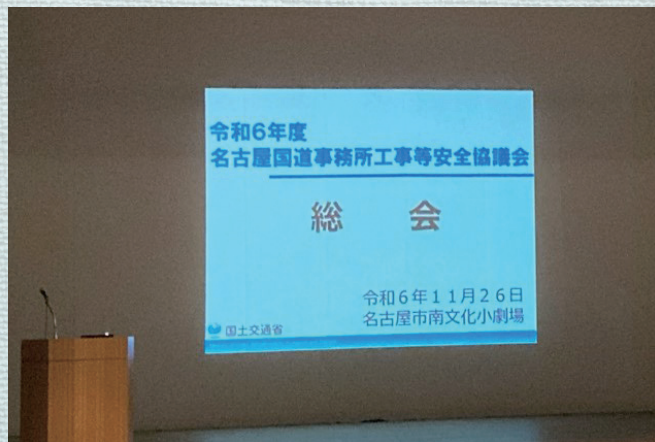


工事を安全に進める為に

11月26日(火)名古屋市南文化小劇場にて「令和6年度 名古屋国道事務所工事等安全協議会」が約200人が参加し開催されました。

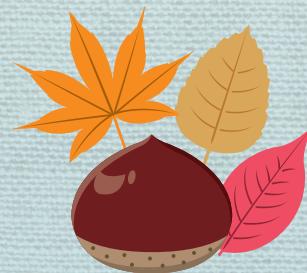
これは国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所管内の施工業者、厚生労働省 愛知報道局 労働基準部の参加による「労働災害・労働環境」などについての協議会です。

最近の労働災害発生状況を元に「なぜ事故が起き・どうすれば防げたのか」など建設工事現場における労働災害の防止に向けた意識を高めるとともに、各支部での安全衛生活動の情報を共有しました。



愛知労働局より「安全経営あいち」の推奨。経営者に必要な視点として「生産性・品質・原価・納期・士気・環境・安全」の7つがありこれらはどれひとつも欠かすことはできず、逆にどれかひとつだけを重視することもできません。

安全管理を経営課題ととらえ、一体的かつ戦略的に管理する経営手法が提唱されました。



今後の工事予定			
工種	12月	令和7年 1月	2月
管路部	←→		
歩道整備工事	←→		